

沼津市芹沢光治良記念館 企画展 光治良の欧州体験(第1回)を開催します

要 旨

沼津市出身の作家・芹沢光治良^{せりざわこうじろう}のフランス留学時代(大正14~昭和3年)を、その時期を基に創作した『孤絶』、『巴里に死す』等の作品を通して紹介する企画展を全2回に分けて開催します。

概 要

- 1 日 時 令和4年6月15日(水)~令和4年11月30日(水)(第1回)
9時~16時30分(入館は16時まで)
※展示替え臨時休館 令和4年6月1日(水)~令和4年6月14日(火)
- 2 場 所 沼津市芹沢光治良記念館1階展示室(沼津市我入道蔓陀ヶ原517-1)
- 3 休 館 日 毎週月曜日、休日の翌日(土日祝日除く)
- 4 入 館 料 高校生以上100円 小人50円(市内の小中学校に通う児童・生徒は無料)
- 5 特 徴

●第1回展示の見どころ

令和3年に復刊した『孤絶』(初刊・昭和18年)の物語に沿って、留学時代に交流した人物に宛てた芹沢光治良の書簡(初公開)等の資料を通して紹介します。



帰国した頃の芹沢光治良(昭和3年頃)



社会学者・下出隼吉宛葉書(昭和元年)

お問い合わせ先

沼津市教育委員会事務局 文化振興課 沼津市芹沢光治良記念館
直通:055-932-0255(月曜休館)



企画展

光治良の欧州体験

—『孤絶』『離愁』と『巴里に死す』—

◆芹沢光治良がフランスへ留学し、スイス等での結核療養を経て作家を志した転換期を、その時期を基に創作した作品『孤絶』『離愁』『巴里に死す』を通して紹介します。



『孤絶』

(令和3年 小学館・昭和18年 創元社)



『巴里に死す』

(令和元年 勉誠出版・昭和18年 中央公論社)

1951年再訪したパリのセーヌ川岸にて

令和4年

期間 第1回 6月15日(水) ~ 11月30日(水)

令和5年

第2回 12月15日(木) ~ 5月31日(水)

- ※展示替え臨時休館 6月1日(水)~14日(火)、12月1日(木)~14日(水)
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催期間等が変更になる場合があります。
- ※第1回と第2回で、展示資料や紹介する作品が変わります。

[開館時間] 9:00~16:30(入館は16:00まで)

[休館日] 月曜日(休日の場合は翌平日)、休日の翌日、12月29日~1月3日

[観覧料] 高校生以上100円、小人50円、団体20人以上2割引 ※市内の小中学生は無料

〒410-0823 静岡県沼津市我入道蔓陀ヶ原517-1

電話・FAX: 055-932-0255

電子メール: kojiro@city.numazu.lg.jp

沼津市芹沢光治良記念館

